

西田雅昭
の

新

Visual Basic!

西田 雅昭
NISHIDA, Masaaki

基本からの
業務アプリケーション構築技法

「ボ」

新連載

プログラミング環境を整える



はじめに

Visual Studio 2005は、開発用ツールとしては画期的な製品だと思います。なぜなら、ソフトウェア生産性を前面に押し出したものだからです。

本連載では、この使いやすさと、Visual Basic 2005 (以下VB2005) の言語に焦点を当てながら、業務アプリケー

ションの構築に必要なことを、初心者の方にも理解できるようにわかりやすく説明していきます。

Visual Basic .NETへの移行を拒んでいた多くのVisual Basic 6.0 (以下VB6) ユーザーにとっては、VB2005の存在はひとつの福音といってもよいでしょう。

「フォームから別のフォームを呼び出すときに、単純に“Form2.Show”と記述できる」「デバッグ実行時にエラーを訂正後、実行を継続できる」など、VB6でしかできなかったことがVB2005でもできるようになりました。

何よりもうれしいのは、VB6ユーザーを意識した、変更点や新機能がよくわかる膨大なヘルプがあることです。その上、ビジュアルデザインやコーディングを補助してくれる機能が豊富にあるので、ほんの少し慣れれば、VB2005をあまり意識しなくても、プログラミングができるのです。

なお、本連載ではVisual Studio 2005

Professional Editionを使用します。しかし本稿の内容は特に明記しない限り、Express Editionでも利用できますので、Express Editionをお持ちの方もぜひ挑戦してみてください。

ではさっそく、VB2005についてみていきましょう。



プログラミング環境を整備しよう

VB2005の開発環境は、自分の好きなようにカスタマイズすることができます。慣れると、独自の機能を付け加えることもできます。

まず最初に、私が考える、最も使いやすい、かつプログラムを作成しやすい開発環境に設定することから始めましょう。

Visual Studioを起動した画面(図1)ですぐにメニューから

レベル >>> Level

1

2

3

4

5

言語 >>> Language

▪ Visual Basic

ツール >>> Tool

▪ Visual Studio 2005 Professional

図1：
VS2005の
起動画面



[ツール] - [オプション]

と選択します。

すると「オプション」ダイアログボックスが開きます (図2)。

参考

Express Editionをお使いの場合は、オプション画面の左下にある「すべての設定を表示」チェックボックスをチェックしてください。すると、すべてのオプション項目を表示することができます。

図2：「オプション」ダイアログボックス

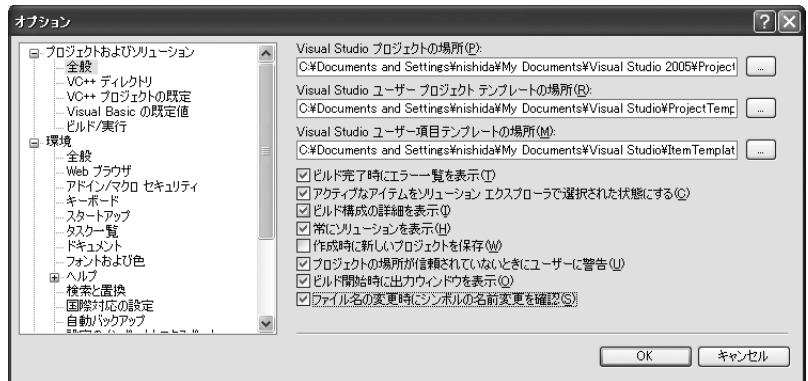
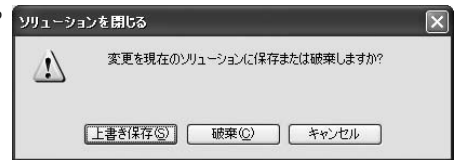


図3：プロジェクトを閉じる際に保存するか否かを選択



まず「作成時に新しいプロジェクトを保存」以外のすべてのチェックボックスにチェックを入れてください。

プロジェクト作成時に保存するか否か

図2の「作成時に新しいプロジェクトを保存」チェックボックスは、プロジェクトを作り始める際に、ファイルを保存するか否かの設定です。

プログラミングの練習の際、実験用にプロジェクトを作るたびにいちいちファイルを保存するのは面倒ですから、このチェックボックスにはチェックをしないほうがよいでしょう。そうすれば、プロジェクトを閉じる際に保存するか否かを選択できます (図3)。

実際に開発を行なう場合には、このチェックボックスをチェックして、作成時に保存するほうがよいでしょう。

プロジェクトの保存場所

「オプション」ダイアログボックスの一番上に「Visual Studio プロジェクトの場所」ボックスがあります。ここに、開発するプロジェクトの保存場所

を指定しておくこと、保存場所の指定が楽になります。[...] ボタンをクリックして、適当なフォルダ (たとえば「E:\VB2005Work」) を指定してください。

デフォルトのままだと、Cドライブの「Documents and Settings」にファイルをためこむことになり、Cドライブを圧迫する可能性があるので注意しましょう。

型変換

「オプション」ダイアログボックスのツリービューで、

「プロジェクトおよびソリューション」 → 「Visual Basicの既定値」

を選択します (図4)。ここでは、「Option Explicit」「Option Strict」の2つのコンボボックスで「On」を指定します。まず「Option Explicit On」ですが、これを指定した場合は、宣言していない変数は使えなくなります。

続いて、「Option Strict On」を指定した場合は、厳密な型指定規則を適用することになり、以下の4つができなくなります。